

令和3年

社会生活基本調査

「令和3年社会生活基本調査」
生活行動に関する結果から(北海道)



全国における北海道が上位のスポーツ、趣味・娯楽

スポーツの行動者率

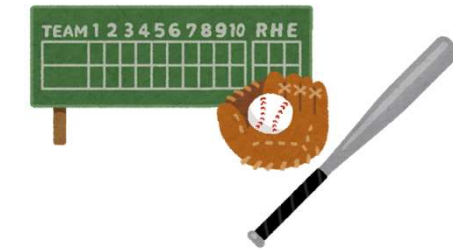
スキー・スノーボード

1	北海道	8.3%
2	長野県	7.8%
3	新潟県	6.3%
4	富山県	6.2%
5	秋田県	5.0%



野球 (キャッチボールを含む)

1	広島県	7.5%
2	北海道	7.3%
	沖縄県	7.3%
4	神奈川県	7.1%
5	宮城県	7.0%



趣味娯楽の行動者率

キャンプ

1	北海道	9.1%
2	愛知県	8.9%
3	滋賀県	7.3%
4	神奈川県	6.8%
	広島県	6.8%



編み物・手芸

1	北海道	10.7%
2	岩手県	10.5%
3	神奈川県	9.7%
	兵庫県	9.7%
5	秋田県	9.6%



●調査の対象

総務省が指定した調査区の中から選定した、全国で約9万1千世帯に居住する10歳以上の世帯員約19万人。今回の集計結果は、そのうち「調査票A」を回答した約18万人。

●行動者率

10歳以上人口に占める行動者数の割合。

行動者率 = 行動者数 ÷ 各属性の10歳以上人口 × 100(%)

●スポーツ

個人の自由時間の中で行う「スポーツ」をいう。なお、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

●趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように義務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいう。

カラオケ

1	東京都	16.1%
2	鹿児島県	15.0%
3	愛知県	14.9%
4	北海道	14.8%
5	熊本県	14.6%

ゲーム

(スマートフォン・
家庭用ゲーム機など)

1	愛知県	48.4%
2	東京都	48.3%
3	神奈川県	47.9%
4	大阪府	45.7%
5	北海道	44.2%